



1 2月11日。千歳市民歩くスキーマーチ「ちとせホルメンコーレンマーチ」が開催されました。出場した296人は、それぞれのゴールを目指し、白銀の青葉公園から勢いよくスタートを切りました。

2 2月16日。駒そば亭で、グリーン・ツーリズム連絡協議会主催の「農家のがあさん手料理パーティー」が行われました。参加者は、千歳産の農畜産物を使った家庭料理の数々に舌鼓を打ちながら、文字どおり「千産千消」を満喫しました。

3 2月19日。市と日本郵便は、子どもや高齢者の見守りなどについて、包括的連携協定を結びました。市内の13郵便局と配達員のネットワークを生かして、まちの小さな異変の機敏な察知を目指します。

4 2月21日。千歳市議会は、議員と美里中3年生の「交流学習会」を初めて開催しました。まちの課題解決に向け、議員らと積極的に意見を交わす生徒たちに、頼もしさを感じられました。

5 2月21日～25日。千歳・支笏湖水凧まつりの40回記念イベント「支笏湖・青の祭」が開催。《支笏湖ブルー》をイメージした照明で青く浮かび上がった氷像群は、今までとは異なる神秘的な輝きを見せていました。

編集後記

■「道」がつくスポーツが好きだ。派手な動きよりもそこに至るまでの静寂と張り詰めた空気を、忍耐と平静、精神の鍛錬だ。また、試合中に防具がずれると敵対相手がいかに直す。攻撃を繰り返す相手への最低限の礼儀だ。精神と相手を思いやる強さ。いずれも命を大切にすることに欠かせない要素だと思う。

■臨床心理士の河岸さんによると、ストレス発散のためのキープードは、「汗・涙・大声」だそうです。運動して汗をかくことも、読書や映画鑑賞で涙することも、しばらくご無沙汰のような気が。でも、大声だけは、毎朝出しています。「早くしなさい〜」もっと、ゆとりある日々を心がけたいです。

今月の表紙



銃剣道選手権大会で捉えた80分の1秒の一瞬。長さ166cmの「木銃」の突きは、目にも止まらぬ早さです。面の金具の隙間に見える鬼気迫る選手の表情には「決して負けない」という意思の強さが感じられます。

2月24日／総合武道館で撮影